

ぴこっと  
児童発達支援事業

事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和3年10月23日

公表：令和4年3月24日

事業所名 ぴこっと

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		・基本は個別対応を実施。室内の環境整備。スペースを有効活用している。	
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>		・Web研修を活用し、支援の質の向上に取り組んでいる。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達への配慮が適切になされている	<input type="radio"/>		・利用児の状況に応じて環境の配慮等の工夫をして対応している。	・利用に応じた支援ができるよう設備等の改善も含めさらに工夫して取り組んでいく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<input type="radio"/>		・コロナ対策のための換気、室温調整を引き続き実施。空気清浄機も使用している。活動の前後には掃除・消毒をしている。	継続して、心地よく過ごせる環境を整備していく。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>		・定期的な職員会議の中で業務改善について検討している。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		・HP上に公開することを保護者にも周知し、HPアドレスも周知している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	<input type="radio"/>		法人として実施している。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>		・Webによる研修への参加、外部研修への参加を実施している。	・内部研修を充実させてより、資質の向上を目指す。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>		・発達検査の結果や、スキル評価、行動観察シートを活用して支援している。毎回、保護者からの聞き取り、相談を実施している。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>		・必要に応じて発達検査を実施したり、すでにとっているケースについては結果の提出を依頼している。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	<input type="radio"/>		・保護者同席の支援を実施し、本人への発達支援と保護者支援に力を入れている。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	<input type="radio"/>			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>		・具体的に記録を取り、固定化しない工夫をしている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している		<input type="radio"/>	・基本的には個別での対応を実施している。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>			

	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>	・記録の電子化を実施し、より合理的に記録し、活用している。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>	・6ヶ月ごとの見直しを実施している。 必要に応じて随時実施する。 ・相談支援事業所とも連携を取りながら計画の見直しをしている。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>	・児童発達支援管理責任者が相談支援員と連携を取って対応をしている。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	<input type="radio"/>	・必要に応じて相談支援事業、すくすく子育て課、保育所等訪問支援事業、幼稚園、保育園と連携を取っている。	
関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	<input type="radio"/>		・現在対象となる利用児がない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	<input type="radio"/>		・現在対象となる利用児がない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	<input type="radio"/>	・行動観察シートの作成や「かけはしファイル」の作成をして相互理解を図っている。必要に応じて電話での連絡や訪問して連携を図っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	<input type="radio"/>	・就学にむけて「かけはしファイル」の作成をサポートしている。 ・年長児については就学相談の紹介と資料の提出を実施している。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>	・児童発達支援センターの研修に参加している。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	<input type="radio"/>		・事業所としては、個別での療育を目的としているため実施していない。今後必要に応じて検討していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	<input type="radio"/>	・管理者が自立支援協議会児童部会の部会長として参画している。 ・児童発達支援事業所連絡会を開催している。	・引き続き地域の児童発達支援事業所間での連携を図り、地域の支援の質の向上を目指す。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>	・母子での個別対応を実施している。 毎回、保護者への助言やフィードバックを行っている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	<input type="radio"/>	・個別のケースに応じてペアレントトレーニングを実施している。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>		
保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	<input type="radio"/>		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>	・毎回必ず時間を設けて保護者からの相談を受けている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	<input type="radio"/>		・保護者会については検討しているが現在は個別での対応が主なため実施できていない。実施できるよう取り組んでいきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>	・事業所として相談や苦情対応の窓口を設定して体制を整えている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>	・定期的に会報を発行し、ホームページにも会報を載せて情報発信をしている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	<input type="radio"/>	・個人情報取り扱いに関する同意書を取り交わして対応している。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>	・必要に応じて筆談を活用したり、書面で説明するなど個別に配慮している。	

	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	<input type="radio"/>	・事業所としてアートフェスタの開催を企画している。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	<input type="radio"/>	・各種マニュアルを整備し、月1回、避難訓練を実施している。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>	・毎月実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	<input type="radio"/>	・保護者とのやり取りを通して確認をしている。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>		・現在は対象児がない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>	・業務日誌に記載し、確認をしている。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	<input type="radio"/>		・現在は対象児がない。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

**保護者向け 児童発達支援自己評価表**

公表日：令和4年3月24日

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	0	0	0	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	0	0	0	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	0	0	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	0	0	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	5	0	0	0	
	6 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	0	1	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	0	0	
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	5	0	0	0	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	1	
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5	0	0	0	
保護者へ	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	5	0	0	0	
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※4等）が行われているか	3	2	0	0	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	4	1	0	0	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1	0	0	

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
の説明等	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	1	0	4	
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4	0	0	1	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	0	0	0	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	0	1	0	4	
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	5	0	0	0	
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1	1	0	3	
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	0	0	4	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	4	1	0	0	幼稚園とは違うことをやるので楽しみにしている
	23 事業所の支援に満足しているか	5	0	0	0	

(注釈)

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※2「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目指します。

(保護者等の皆様へ)

この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

公表日：令和4年3月24日

討議日：令和3年10月23日

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			活動場所、本を読むスペース、プレイルーム、相談室を設定している。感染対策をし、密にならないよう参加人数に応じて場所を分けたるなど配慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			専門的な技術や知識のあるボランティアさんにも来てもらい、活動の幅を広げられるように工夫している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			対象の利用児はいないが、車いすでも利用できるバリアフリーのトイレになっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			職員で行動指針を立てている。 毎月、改善すべき課題について検討して、改善している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			全員に評価表のアンケートを郵送して調査を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			実施している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			法人として実施している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			Webによる研修への参加、外部研修への参加を実施している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			サービス利用計画と、保護者からのアンケートによる聞き取り調査をもとに計画を立てている。
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			発達検査を必要に応じて実施している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			年間予定を立て、毎月具体的なプログラムについて検討して実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			年間の計画を立てて実施している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			平日、休日、長期休暇、それぞれに合わせた余暇活動のプログラムや目的を設定して支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			不登校児など個別的な配慮が必要なお子さんについては、柔軟に個別対応を実施している。 通常のグループ活動でも、集団と個別での支援を実施している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			全員が打ち合わせに参加し、子どもの様子や前回からの振り返り、職員の役割分担を確認している。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			支援後に気付いた点、疑問点などをそれぞれ報告し、記録に残して確認している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			記録の書き方についてのマニュアルを掲示し、職員間で周知している。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6ヶ月毎にモニタリングを実施している。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			実施している
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			児童発達支援管理責任者が参画している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			必要に応じて、学校へ訪問して行動観察、ケースカンファレンスなどを実施している。個々のケースの必要に応じて電話などを活用して連携を取っている。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>		現状は対象児がいない。必要な状況になった場合は実施していく。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			以前利用していた事業所からの引継ぎを実施している。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			相談支援事業所と連携を取って対応をしている。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			児童発達支援センターの研修に参加している。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>	ニーズに応じて検討していきます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			自立支援協議会や専門部会に積極的に参加している。児童部会の部会長を行っている。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			送迎時だけでなく、必要に応じて面談を実施したり、電話での報告、相談を実施している。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			法人で実施している地域生活支援公開講座の案内をしている。 今年度は、コロナの影響もあり十分に実施できていない。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約時に説明。変更があったときには書面でも説明を行う。

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			送迎時だけでなく、事業所内相談支援加算による個別の面談も実施している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			コロナ禍でなかなか実施できなかつたが、Webを活用した懇談会を企画し、実施している。今後も課題。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			苦情受付窓口を設置している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			月1回広報誌「ぴこっと通信」を発行している。ホームページに掲載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			広報誌などには実名を載せないように配慮している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			必要に応じてメールなどを活用して情報のやり取りをするようになっている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>			法人全体で実施している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			マニュアルを整備している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			月1回、職員会議後に必ず実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			年度の初めに全職員を対象に研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		<input type="radio"/>		現状は対象児がない。必要な状況になった場合は実施していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			アレルギーのある子どもについての情報を確認して対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			業務日誌を活用して共有している。

## 保護者等向け

## 放課後等デイサービス評価表

公表日：令和4年3月24日

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	68	3	0	5	・どのくらいの広さが妥当なのかわかりません。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	65	3	0	8	・新しい先生とお話しする機会がなく判断することがむずかしいです。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	33	13	0	29	・あまりチェックしていないので分かりません。 ・コロナ感染不安のため、あまり出席できていないので。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	71	3	0	2	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	65	9	1	1	・コロナの影響で、調理などの活動ができないで残念です。 ・野外活動が好きなのですがコロナ禍の為、難しい。 ・バラエティに富んでいて良いと思います。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	12	33	26	・他のクラブや児童館との交流はとくに必要ないと思います。 ・コロナが終息してから、交流が持てるといいですね。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	72	2	1	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	60	14	0	2	・コロナ禍ということもあり、難しかったように思います。活動を見学する機会など増えるとありがたいです。 ・月に1度なので少しむずかしい。 ・毎回、丁寧に説明して頂いております。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	60	13	1	2	・面談はできリモートでした。 ・リモートでの面談は楽しかったです！今度は個人的な相談をお願いしたいと思います。 ・コロナ感染予防の為、面談に参加出来てない。(今年度、昨年度) ・電話で相談にのってもらいました。
保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	24	13	24	・状況で難しいと思いますが、また機会がありましたらよろしくお願ひします。 ・コロナ前は開催されており良かったと思う。 ・子供の年齢が上がってくるとあまり必要性を感じないのでいいと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	34	4	0	38	・苦情などの話は聞いていないのでよく分からないです。 ・T君の件は早く対応して下さりありがとうございます。今後も見守って頂けたらと思います。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	67	3	0	6	

	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	59	7	0	9	
	14 個人情報に十分注意しているか	70	1	0	5	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	48	5	2	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯についてがわかりません。</li> <li>・マニュアルは置いてあるとは思うのですが、場所を知らないので、わからぬにしました。</li> </ul>
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	8	5	36	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供から訓練の話は聞かないで分からないです。</li> <li>・療育が年6回なので生徒の避難訓練は無くても大丈夫です。</li> </ul>
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	62	10	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作や調理など、もの作りの活動があつたらもっと楽しいと言っています。</li> <li>・年齢的なこともあります、楽しみにして行く、ということはなくなっています。</li> <li>・行けば楽しんで参加している。</li> <li>・気持ちのムラが激しいので…。</li> <li>・長い事一緒に友人がいなければやめてしまうと思う。</li> <li>・いつも楽しみにしているようです。</li> </ul>
	18 事業所の支援に満足しているか	65	9	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の子供の成長の様子などから月1回、今くらいの支援が合っています。</li> <li>・利用が2ヶ月に1回というのがもう少し多くなるといいなあと思います。</li> <li>・おもちゃで“ナーフ”があったのが、とても嬉しかった様でした！！</li> <li>・送迎をしてもらえた助かります。</li> <li>・勉強の支援がほしい。</li> <li>・小学生までは回数をもっと増やして欲しい。</li> </ul>

(注釈)

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。